

令和4年度教育研究活動報告書

氏名	荒井 貴史	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	修士(経済学)	職位	副学長・教授
専門分野	理論経済学、公共経済学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	経済学入門Ⅰ(ミクロ)、公共経済学、基礎演習Ⅰ、基礎演習Ⅱ、専門演習Ⅰa、専門演習Ⅰb、専門演習Ⅱa、専門演習Ⅱb
大学院	公共経済学特論、地域経済論特論、研究演習Ⅰ、研究演習Ⅱ、研究指導(論文指導)Ⅰ、研究指導(論文指導)Ⅱ
II 研究活動	
現在の研究テーマ(3つまで)	
(1) 政府の規制と課税の経済効果に関する研究	
(2) 医療保険制度及び介護保険制度に関する研究	
(3) 混合寡占理論モデルの発展とその実証に関する研究	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R4・R3・R2	
R4 <論文>「海田町の将来推計人口2022」『尾道市立大学経済情報論集』第22巻 第2号, pp1~30, 2022年	
R3 <論文>「新型コロナウイルス感染症関連情報と選択」『尾道市立大学経済情報論集』第21巻 第2号, pp1~29, 2021年	
R3 <論文>「坂町の将来推計人口2021」『尾道市立大学経済情報論集』第21巻 第1号, pp1~24, 2021年	
R2 <論文>「安芸高田市の将来推計人口2020」『尾道市立大学経済情報論集』第20巻 第1号, pp1~25, 2020年	
R1 以前の主な研究業績	
(1) <論文>「医療サービス供給における「非営利」と「営利」について」『尾道大学経済情報論集』第3巻 第2号, pp65~77, 2003年	
(2) <論文>「三位一体の改革」と財政調整制度」『尾道大学経済情報論集』第4巻 第1号, pp127~149, 2004年	
(3) <論文>「土地利用規制の経済学的考察」『尾道大学経済情報論集』第7巻 第1号, pp133~155, 2007年	
(4) <論文>「地方財政健全化法と自治体の財政運営」『尾道大学経済情報論集』第9巻第2号pp.235~251, 2009年	
(5) <論文>「農地の転用規制について」『尾道大学経済情報論集』第10巻 第1号, pp203~226, 2010年	
(6) <論文>「保育サービス市場と待機児童問題について」『尾道市立大学経済情報論集』第16巻 第1号, pp1~21, 2016年	
(7) <論文>「社会福祉法人制度と内部留保について」『尾道市立大学経済情報論集』第17巻 第1号, pp1~25, 2017年	
(8) <論文>「混合介護について」『尾道市立大学経済情報論集』第19巻 第1号, pp1~26, 2019年	
学会、所属団体における活動 (本年度を含む過去3年間の研究業績) R2・R3・R4	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本経済学会, 日本金融学会, 日本財政学会, 法と経済学会, 中四国商経学会, 日本ファイナンス学会, 医療経済学会	

IV 社会活動			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
(1) 尾道市関係	尾道市国民健康保険運営協議会	会長	2回
	尾道市環境審議会	会長	1回
	尾道市防災会議委員	委員	1回
	尾道市地域密着型サービス運営委員会	委員	1回
	尾道市地域包括支援センター運営協議会	委員	書面審議1回
	尾道市建築審査会	委員	2回
	尾道市地球温暖化対策実行計画推進協議会	委員	2回
	尾道市歴史的風致維持向上計画推進協議会	会長	2回
	尾道市景観審議会	委員	0回
	尾道市都市計画審議会	委員	2回